

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【公開番号】特開2016-95862(P2016-95862A)

【公開日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2016-032

【出願番号】特願2015-250905(P2015-250905)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/27 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 17/22 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/27 6 8 5

G 0 6 F 17/30 1 7 0 A

G 0 6 F 17/30 4 1 9 B

G 0 6 F 17/27 6 7 0

G 0 6 F 17/22 6 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

そこで、本発明においては、文書解析によって評価分析を行うシステムにおいて、評価対象とする文書からでは、当該評価分析を行い難い文書であっても、妥当な評価分析を行うことを可能とする情報処理装置、情報処理システム、制御方法、及びプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するための第1の発明は、評価内容が含まれる文書を解析する情報処理装置であって、前記解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得手段と、前記文書取得手段によって取得した文書のリンク元の文書において評価表現を抽出する評価表現抽出手段と、前記文書取得手段によって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出手段と、前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を出力する出力手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するための第2の発明は、評価内容が含まれる文書を解析する情報処理装置の制御方法であって、前記情報処理装置は、

前記解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得ステップと、前記文書取得ステップによって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出ステップと、前記文書取得ステップによって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出ステップと、前記評価表現抽出ステップによって抽出した評価表現と前記評価対象抽出ステップによって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析ステップと、を実行することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記課題を解決するための第3の発明は、評価内容が含まれる文書を解析する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムであって、前記情報処理装置を、前記解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得手段と、前記文書取得手段によって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出手段と、前記文書取得手段によって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出手段と、前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析手段と、して機能させるためのプログラム。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、文書解析によって評価分析を行うシステムにおいて、評価対象とする文書からでは、当該評価分析を行い難い文書であっても、当該文書に含まれる情報源として付与されるリンク(URL)先の情報等を利用することで、妥当な評価分析を行うことができる、という効果を奏する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

評価内容が含まれる文書を解析する情報処理装置であって、前記解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得手段と、前記文書取得手段によって取得した文書のリンク元の文書において評価表現を抽出する評価表現抽出手段と、

前記文書取得手段によって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出手段と、

前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を出力する出力手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

## 【請求項 2】

前記出力手段は、前記評価表現と前記評価対象とを用いて解析された前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を出力することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 3】

前記文書取得手段によって取得した文書から前記評価表現の評価対象に係る単語を抽出する評価元文書評価対象抽出手段を更に有し、

前記出力手段は、前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した単語と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象が一致した場合は、当該抽出した単語を前記評価対象として出力することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 4】

前記出力手段は、前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した単語が指示代名詞である場合、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象を用いて出力を行うことを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 5】

前記出力手段は、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象に該当する、前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した単語がなく、前記前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した単語が指示代名詞である場合、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象を出力することを特徴とする請求項 3 または 4 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 6】

前記評価表現における評価に関するスコアを前記評価表現に対応させて記憶する第 1 の記憶手段を備え、

前記出力手段は、前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現に対する前記第 1 の記憶手段に記憶したスコアと、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象と、を用いて、当該評価対象に対する評価を出力することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

## 【請求項 7】

前記評価表現に対応させて当該評価表現の属性を示す単語を記憶する第 2 の記憶手段を備え、

前記出力手段は、前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した評価表現の評価対象に係る単語が、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象に該当しない場合、前記評価表現及び前記評価表現の評価対象に係る単語に該当する前記第 2 の記憶手段に記憶された評価表現及び評価表現の属性を示す単語を用いて、当該評価対象に対する評価の出力を行うことを特徴とする請求項 3 乃至 6 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

## 【請求項 8】

前記第 2 の記憶手段は、前記評価表現及び当該評価表現の属性を示す単語に対応して評価に関するスコアを記憶し、

前記出力手段は、前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した評価表現の評価対象に係る単語が、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象に該当しない場合、前記評価表現及び前記評価表現の評価対象に係る単語に該当する前記第 2 の記憶手段に記憶された評価表現及び評価表現の属性を示す単語に対応するスコアを用いて、当該評価対象に対する評価を出力することを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

## 【請求項 9】

関連する評価対象を分類毎に記憶する第 3 の記憶手段を備え、

前記出力手段は、前記評価元文書評価対象抽出手段によって抽出した評価表現の評価対象に係る単語が、前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象に該当しない場合、当該評価対象と一致する、前記第 3 の記憶手段に記憶された前記評価表現の評価対象に係る単語と同じ分類の評価対象を用いて、当該評価対象に対する評価を出力することを特徴とする請求項 3 乃至 8 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

## 【請求項 10】

評価の依頼を行うためのクライアント端末とネットワークを介して接続された情報処理装置からなる情報処理システムであって、

前記情報処理装置は、

前記クライアント端末から評価の依頼を受付けると、評価対象に対して評価が掲載された解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得手段と、

前記文書取得手段によって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出手段と、

前記文書取得手段によって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出手段と、

前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析手段と、

前記評価解析手段によって解析を行った評価対象に対する評価結果を前記クライアント端末へ送信する送信手段と、

を備え、

前記クライアント端末は、

前記送信手段によって送信された評価結果を受信する受信手段と、

前記受信手段によって受信した評価結果を出力する出力手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理システム。

#### 【請求項 11】

評価内容が含まれる文書を解析する情報処理装置の制御方法であって、

前記情報処理装置は、

前記解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得ステップと、

前記文書取得ステップによって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出ステップと、

前記文書取得ステップによって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出ステップと、

前記評価表現抽出ステップによって抽出した評価表現と前記評価対象抽出ステップによって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

#### 【請求項 12】

評価内容が含まれる文書を解析する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムあって、

前記情報処理装置を、

前記解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得手段と、

前記文書取得手段によって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出手段と、

前記文書取得手段によって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出手段と、

前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析手段と、

して機能させるためのプログラム。

#### 【請求項 13】

評価の依頼を行うためのクライアント端末とネットワークを介して接続された情報処理装置からなる情報処理システムの制御方法であって、

前記情報処理装置は、

前記クライアント端末から評価の依頼を受付けると、評価対象に対して評価が掲載された解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得ステップと、

前記文書取得ステップによって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出ステップと、

前記文書取得ステップによって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出ステップと、

前記評価表現抽出ステップによって抽出した評価表現と前記評価対象抽出ステップによって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析ステップと、

前記評価解析ステップによって解析を行った評価対象に対する評価結果を前記クライアント端末へ送信する送信ステップと、

を実行し、

前記クライアント端末は、

前記送信ステップによって送信された評価結果を受信する受信ステップと、

前記受信ステップによって受信した評価結果を出力する出力ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理システムの制御方法。

【請求項14】

評価の依頼を行うためのクライアント端末とネットワークを介して接続された情報処理装置からなる情報処理システムにおいて、

前記情報処理装置を、

前記クライアント端末から評価の依頼を受付けると、評価対象に対して評価が掲載された解析対象の文書に含まれるリンク先の文書を取得する文書取得手段と、

前記文書取得手段によって取得した文書のリンク元の文書において前記評価対象に対する評価表現を抽出する評価表現抽出手段と、

前記文書取得手段によって取得したリンク先の文書から評価対象を抽出する評価対象抽出手段と、

前記評価表現抽出手段によって抽出した評価表現と前記評価対象抽出手段によって抽出した評価対象とを用いて、前記解析対象の文書における評価対象に対する評価を解析する評価解析手段と、

前記評価解析手段によって解析を行った評価対象に対する評価結果を前記クライアント端末へ送信する送信手段と、

して機能させ、

前記クライアント端末を、

前記送信手段によって送信された評価結果を受信する受信手段と、

前記受信手段によって受信した評価結果を出力する出力手段と、

して機能させるためのプログラム。